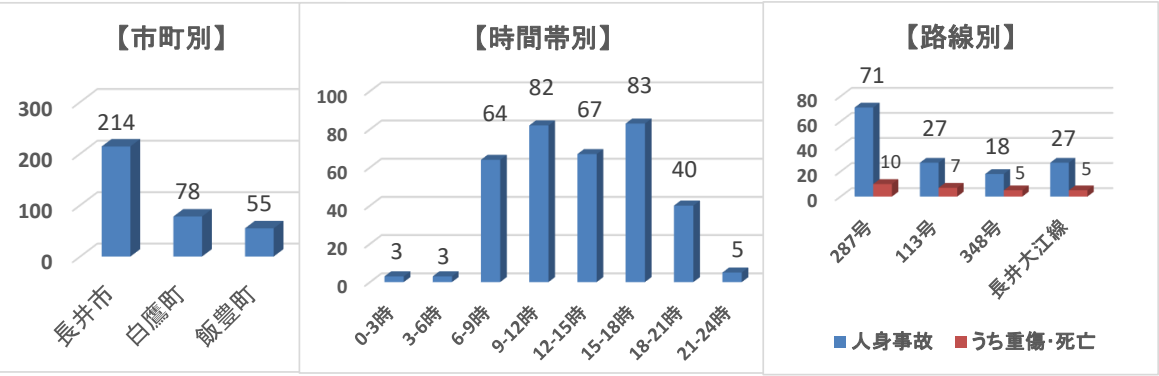


速度等取締り指針

速度等取締り指針について

速度等取締り指針とは、危険な運転を抑止し、悲惨な交通事故を防止するという取締りの意義や必要性について県民の皆様に説明を行い、警察の取締りに対する考え方を共有するために、警察署単位の交通事故の分析結果と、それに基づいて重点的に速度等取締りを行う路線、時間帯等を明らかにするものです。

管内の人身交通事故発生状況 過去5年間(令和2年～令和6年)の交通事故 合計347件



【交通事故の特徴】

- 市町別では、長井市内の発生が最も多く214件（61.7%）、次いで白鷹町が78件（22.5%）、飯豊町が55件（15.9%）となっている。
- 時間帯別では、6時から18時までの間に296件（85.3%）が発生している。
- 最も多い路線は、国道287号で71件（20.5%）が発生している。
- 重傷以上の事故（重傷・死亡）は、国道287号で10件、国道113号で7件、国道348号で5件と国道で22件（30.1%）発生している。

速度取締り重点路線

重点路線	重点時間帯	区域	最高速度
国道287号	6:00～18:00	長井市今泉～白鷹町大字下山	40km/h、50km/h、60km/h
国道113号		長井市今泉～飯豊町大字手ノ子	50km/h、60km/h
国道348号		白鷹町大字荒砥甲、乙～白鷹町大字滝野	50km/h
主要地方道長井大江線		長井市成田～白鷹町大字鮎貝	40km/h、50km/h

【設定理由】

- 国道287号は、米沢市から管内市街地を通過して東根市まで続く主要な幹線道路で、交通量が多く交通事故が最も多く発生している。**※令和4、5年に死亡事故が発生**
 - 国道113号は、新潟県と宮城県、福島県を結ぶ大動脈であり、道路幅員が広く信号機が少ない郊外道路であるため、ぼんやり運転による単独事故や対向はみ出しによる正面衝突事故の発生が懸念されるほか、令和6年に供用開始された「梨郷道路」と国道113号の交差点「親道交差点」で重大事故が発生している。**※令和6年に死亡事故が発生**
 - 国道348号は、長井市から山形市に通じる幹線道路で、大部分が信号機のない山岳部のためカーブが連続しており、単独事故や対向はみ出しによる正面衝突事故の発生が懸念される。**※令和5、6年に死亡事故が発生**
 - 主要地方道長井大江線は、県道で最も多く事故が発生しており、道路幅員が狭い場所が多い上、小学生の通学路として利用されている。**※令和5年に死亡事故が発生**
- ★速度取締りは重点路線以外でも実施します★

【その他の交通取締りの実施】

- ① 地域住民からは、様々な場所で取締りを行ってほしいという要望があります。
- ② 速度取締りの他、飲酒運転、無免許運転、横断歩行者妨害、信号無視・一時不停止（交差点関連違反）妨害運転、自転車利用者による交通違反についても取締りを強化します。
- ③ ミニ検問や赤色灯を点灯したパトカーによる警戒活動等も併せて実施します。